

キタテハ号

ヤンマとり大会2019 トンボサミットとコラボ

【活動報告1】

9月7日(土) 16:15~18:00

佐野真吾

2019年9月7日にヤンマとり大会2019をおこないました。今年はいいつも通り、瀬上さとやまもりの会に加え、全国トンボ・市民サミット横浜大会(通称:トンボサミット)とのコラボレーション企画でもありました。そのため、今までにないくらいの人が集まり大いに盛り上がりました。

侍従会メンバーは16時過ぎくらいには集まりヤンマとりを開始しました。今回はコラボ企画だったこともあり、開催時期が9月になってしまったので、ヤンマとりには時期が遅く、採れるトンボの種類はあまり期待できないと思っていたのですが、ヤブヤンマにミルンヤンマ、コシボソヤンマ等なかなかの収穫でした。全国から参加された方々も楽しそうに網を振っていました。でもやはり、マルタンヤンマを狙うならもっと早い時期にやりたいですね！来年は7月、8月には企画したいなと思っています。

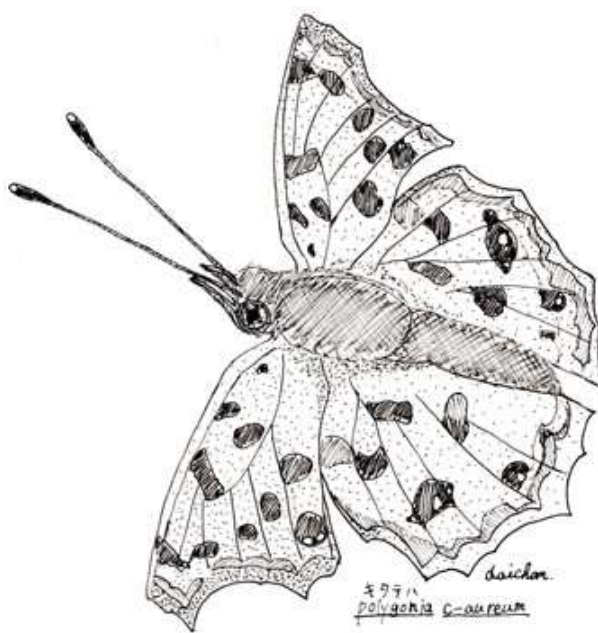


キタテハ (黄立羽)

学名: *Polygonia c-aureum*

市街地でも普通に見ることのできるタテハチョウの仲間。成虫で越冬し、冬季でも暖かい日に日光浴している所を見かける事がある。幼虫はカナムグラを食草とし、葉を糸で綴じ合わせて巣を作る。成虫は花や樹液、果実に集まる。よく飛び回る種類だが地上に静止する事も多く、ゆっくり近づけば逃げないので観察する事ができる。小種名(学名)の頭の「C」は後翅の模様由来し、学名にハイフンが入る珍しいパターンである。

深沢大地



9月定例クリーンアップ

【活動報告2】

9月22日(日) 9:00~12:00 晴れ

藤間康司

実施内容：中野橋～六浦2号橋(5袋分+塩ビ波板(袋に入らず)+エンジンオイル缶)

参加者：関場俊子、関場彩莉(小2)、関場頼(年中)、深沢大地、小池碧馬(高3)、小野田幸介(高2)、五月女陽斗(小5)、藤間康司(計8名)



回収したゴミ

気づいた点：台風15号の影響かゴミが多めだった。

はぜ釣り大会

【活動報告3】

10月5日(土) 9:00~15:00

石川心晴(中2)

今回ははぜ釣り大会に参加しました。私は、海釣りはしたことがあります、川での釣りはしたことがなく、仕掛けなどが違うことを教えてもらいながら釣りをしました。

それでも、小さいはぜが5匹も釣れました。はぜ以外にもモクスガニが釣れていました。釣りの後は、はぜを捌いて天ぷらにして食べました。とても美味しかったです。スタッフのみなさん、ありがとうございました。

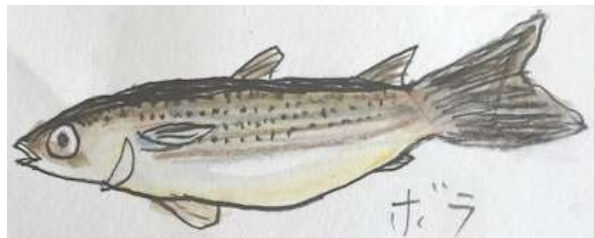


イラスト 小屋原遼(小4)

10月定例クリーンアップ

【活動報告4】

10月27日(日) 9:00~11:00 曇り後晴れ

山田陽治

実施内容：長嶋橋～第二山王橋（土嚢袋3袋）

参加者：関場俊子、飯村優介、佐野真吾、柏倉正和、柏倉陽向(中1)、柏倉陽斗(小4)、和田谷美穂、和田谷東(4年)、和田谷桜子(小2)、和田谷大和(年長)、深沢大地、小池碧馬(高3)、貞廣宇保(中1)、五月女陽斗(小5)、山田陽治(計15名)



回収したゴミ

トピックス

10/20(日) 海の公園にて開催された第45回金沢まつり いきいきフェスタにて侍従川水族館を展示…今井康、今井翔、藤間、金子、深沢、大野、金澤、五月女が対応

10/27(日) 観音崎自然博物館 お魚講座「川の保全学習」が侍従川で行われた…山田が担当

10/29(火) 大道小学校と当会との情報交換会が行われた…大道小学校から鷺谷先生、富岡先生。当会から河本、藤間、飯村、遠藤、山田が出席

11/23(土) 学生部水鳥調査が雨予報のため中止



いきいきフェスタの様子



お魚講座の様子

生き物発見記録

6/13(木) 野島公園でガンテンイシヨウジを採集(佐野)

7/7(日) 野島公園でハナオコゼを採集(山田博和)

10/15(火) 台風15号の影響を受けた朝比奈の森を視察してきました。朝比奈町蛭谷戸のモンキマメゲンゴロウのいた水路は消滅、朝比奈切り通しは倒木により大きな被害を受け、現在も通行止めになっています。(佐野)

10/27(日) 侍従川第二山王橋-長嶋橋間でアシシロハゼ(五月女)、マルタ(佐野)、コオイムシ(山田和彦)を採集



蛭谷戸水路の様子



朝比奈切り通しの様子

11月3日(日) 9:30~15:00

吉岡快(年長) みんなであつめたきのこは、きのこの先生が食べれるか食べれないか分けてくれて、水で洗ってから汚れている下の部分を切って、ペーパーで拭きます。

ゆうさんがフライパンでむらさきしめじのバターいためをしてくれて、お汁もとてもおいしかったです。カワムラフウセンタケというきのこを見つけたのもうれしかったです。

むしが食べたところのきのこは、より美味しくなりますよ。

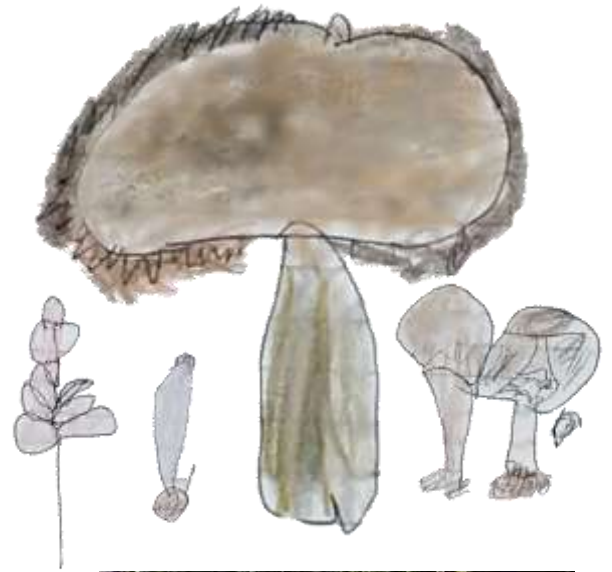
鍛冶秋郷(小5) ぼくは、11月上旬、キノコ狩りに参加し、朝比奈北市民の森に行きました。

森に入ってしばらく歩くと「キノコがたくさん生えているポイント」に着きました。最初はあまり見つかりませんでした。しばらくすると、おいしそうなキノコがどんどん見つかり、とてもうれしかったです。しかし、そのポイントをはなれる時に先生に食べられるかどうか聞くと、15個位も採ったのに、全て毒のクサウラベニタケだと言われ、「どれもおいしそうなのに。」とがっかりしてしまいました。

しかし、その後は、竹やぶの中に、食用のナラタケなどが、色々な所に生えていて、まるで宝探しのようで、とても楽しかったです。特に、食べることのできる、ムラサキシメジを二本も自分で見つけられて、すごくうれしかったです。

森を出た後は、いよいよ採れたキノコのクッキングをしました。一番たくさんとれたムラサキシメジに加え、クロラッパタケや、キツネノチャブクロもあり、全てバターいためにしました。どのキノコも、バターとよく合っていて、またフワフワしていて、とてもおいしかったです。

ぼくは、枯れ葉を押し分けて生えてきたキノコを見つけるのが、まるで化石発掘のようで、とても楽しかったです。



11月定例クリーンアップ

【活動報告6】

11月24日(日) 10:00~12:00 曇りのち晴れ 山田陽治

実施内容：六浦2号橋~大道橋(土嚢袋4袋、波板)

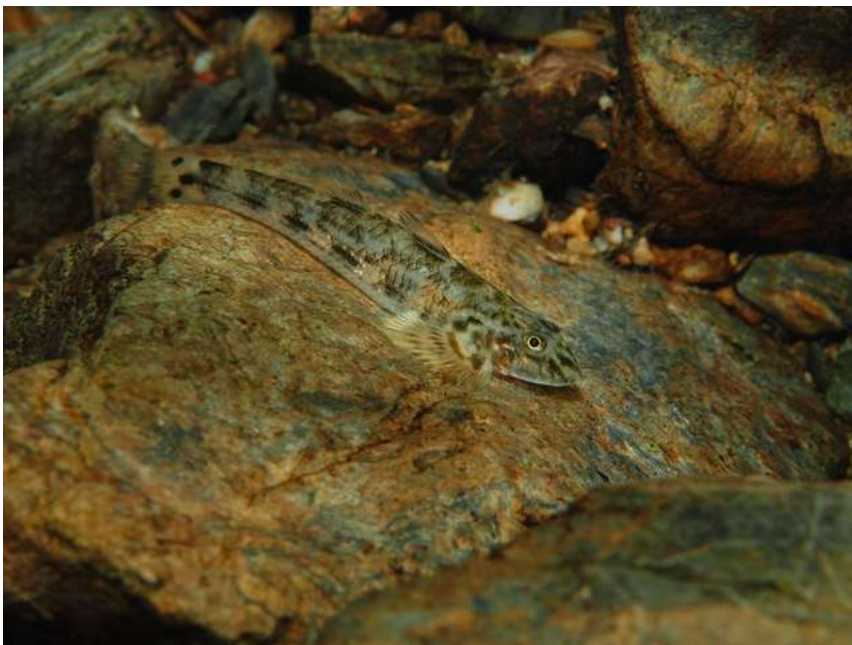
参加者：藤間康司、今井康翔、今井翔太(中2)、吉岡文美、
吉岡快(年長)、小野田幸介(高2)、柏倉陽向(中1)、貞
廣宇保(中1)、五月女陽斗(小5)、山田陽治(計10名)

気づいた点：3月に浚渫が入ったが、川底の状態が元通り
になってきた。



回収したゴミ

琉球生き物紀行 ~美ら島の生き物たち~ ~ ツバサハゼ (ツバサハゼ科) ~



撮影地：沖縄本島北部 2019年10月

学名：*Rhyacichthys aspro* 体長：25センチ

分布：沖縄島、奄美大島、石垣島、西表島、屋久島

(海外ではインドネシア、フィリピン、ソロモン諸島など)

よく知られるハゼの形とは違い、平らな体と翼のような胸びれが特徴の魚で、溪流の早瀬の水中で石に張り付くようにして生活しています。その姿はナマズの仲間のプレコによく似ています。食べ物は主に石の表面に付いた藻類で下向きに付いた吸盤のような口でこそげとって食べています。両側回遊魚(りょうそくかいゆうぎょ)で幼魚は海へ下り、成長とともに河川に遡ってきます。

日本では一属一種のみ知られています。

監修：熊井健(沖縄在住)

大道小学校の環境ニュース！

その1 今年も菜の花を植えました！

6年生の卒業式に合わせて、みんなで菜の花で送り出そうと、今年も菜の花を植えました。

去年は、まく時期が早かったのか？ 天候のせいなのか？ 花が早く咲いてしまい、2度咲かせる離れ業!? でしたが、今年こそと思い、種をまく時期を1か月ほど遅らせて11月22日（木）に4年生が中心になって全校でまきました。今、ちょうど双葉が出てきました。これからが大切です。3月まで様子を見ながら育てていきます。



その2 1年生が、「うきうきぴか☆いち あきまつり」を行いました。

1年生は生活科の学習で、いろいろな秋を発見します。

学校から、遠足や近くの公園探検に行き、ドングリや松ぼっくり、葉っぱや木の枝を拾ってきました。それを使って遊びを考えて、飾りや遊び、それを発展させて秋のおまつりを開催しました。

ゲームは、ドングリコロコロ・松ぼっくりの的入れゲーム、卵パックのくぼみにドングリを10個それぞれ入れるドングリ入れゲーム、ペットボトルを組み合わせてドングリを落とすドングリ落としゲーム、



2年生が育てたサツマイモのつるで作ったリースに1年生が秋の飾りを付けました。

ドングリくじ、松ぼっくりのけん玉、ドングリやペットボトルを使ったマラカス、そして、ドングリや木の実で作ったアクセサリー屋さんです。それらのお店を作り、近隣の保育園や幼稚園の年長さんと呼んで、お客さんになってもらい、11月の終わりには、一緒に楽しむ「うきうきぴか☆いち あきまつり」のイベントを開きました。最後は、授業参観にも行い保護者の方と一緒に秋のおまつりを楽しみました。



自然の恵みを感じて、秋を満喫した活動でした。

朝夷奈の森通信 ～森の忍者より～ 飯村優介

今秋は風水害と高温による季節の進行の遅れが大きくなりました。高地でも例年とずれがおおきくて、朝比奈の森も秋キノコが遅れイベントも心配されたが、10月末の寒気で晩秋のキノコが平年並みにでてきた。風倒木やがけ崩れも多数あり、まだ足場の悪い場所も多い。そんな中でも広葉樹の倒木は数年後はおいしいキノコが出るでしょう。



アイシメジ



ナラタケ若菌

明るい場所には山菜が育ちます。回復を観察しながら。



ムラサキシメジ収穫



クリフウセンタケ



ナラタケ老菌

北の国から

～担当の仕事が変わりました。～

瀧本宏昭

今年の冬の苫小牧は例年より暖かく、薄く雪が積もっては融けることを繰り返しています。それでも氷点下8度になる日はあるのですが…。

そんな中、12月から私の所属が「保護区グループ」となり、仕事の内容が変わりました。ただ、仕事をする場所は変わらず、引っ越しはしていません。主な仕事は、日本野鳥の会が独自に設置している野鳥保護区に関わることです。野鳥保護区とは、野鳥の生息地の保全を目的として、土地の買い取りや協定によって設置されていて、自然環境の改変や立ち入りを厳しく制限している場所のことです。絶滅危惧種のシマフクロウやタンチョウという名前の野鳥が生息する場所が主な対象となっています。具体的な仕事内容は、対象の野鳥が生息する場所を探し、見つけたら土地情報を確認し、地権者と交渉して購入または協定を結ぶこと。また、保護区として設定した場所をより良い環境にするために管理することや、対象の生き物を知ってもらうための教育活動なども行ないます。

ここまで仕事内容を説明してきましたが、まだ分からないことだらけです。分かり次第、書ける範囲でお仕事紹介をできたらと思います。土地や不動産に関わる知識、交渉方法、シマフクロウやタンチョウの生態など学ぶべきことが沢山あり、これからが楽しみです。

ひとまず、対象のタンチョウの写真を貼っておきます。奥の頭が赤くないタンチョウは、まだ大人になっていない個体です。北海道の東部に多く生息していますが、最近ではウトナイ湖周辺でも目撃されることが多くなっています。シマフクロウの写真もいつかしっかり撮影したいなあ。



侍従川定例調査報告 学生部

2019年9月22日(日)

9:20~12:00〔クリーンアップ調査〕 晴れ

【調査範囲】 大道橋~侍従橋

【確認した生物】 チチブ、ビリング、スミウキゴリ、モツゴ、クロベンケイガニ、モクスガニ、アカテガニ(産卵中)、ミゾレヌマエビ、テナガエビ、コオニヤンマ(幼虫)、コシボソヤンマ(幼虫)、イシマキガイ、カワニナ、コモチカワツボ、シマヘビ抜け殻、カワセミ、イソヒヨドリ、ムクドリ、ヒヨドリ、キセキレイ、カルガモ、ギンヤンマ(2ペア産卵中、ココス横)、セスジスズメ幼虫(大道一丁目緑地)、ナガサキアゲハ(大道一丁目緑地)、ミシシippアカミミガメ(大道東橋下)、ボラ

【備考】 下流釣り調査は、午後の天気予報が悪かったために中止となった。



モツゴ、久々の記録



産卵中のアカテガニ



シマヘビの抜け殻



ギンヤンマ2ペア産卵中

2019年10月27日(日)

12:30~15:00〔上流調査〕 曇り

【調査範囲】 中野橋~本流の源流域

【参加者】 深沢・貞廣・柏倉・五月女 【記録】 深沢

【確認した生物】

甲殻類：モクスガニ(6)・・・大道橋付近を中心に小型の個体を確認。ミゾレヌマエビ(多数)、サワガニ(3)、テナガエビ(2)

魚類：スミウキゴリ(多数)・・・調査範囲の下流から上流まで確認。チチブ(多数)・・・今回の調査で一番多く確認できた。上って行くにつれて減り、確認できたのは朝比奈橋まで。

ウキゴリ(2)・・・加倉橋付近で2個体のみ確認。シマヨシノボリ(9)・・・魚類の中ではスミウキゴリに次いで生息範囲が広く、環状4号線下まで確認できた。

貝類：カワニナ(多数)、コモチカワツボ(多数)・・・環状4号線下のトンネルでかなりの数を確認。他にもいくつかの地点で石の裏に固まっているのを確認。

昆虫類：コシボソヤンマ幼虫(12)、アサヒナカワトンボ幼虫(1)、
コオニヤンマ幼虫(2)、ヤマサナエ幼虫(1)、オニヤンマ幼虫
(1)…中野橋～加倉橋区間で1個体のみ確認。ミルンヤンマ幼
虫(2)…金ノ橋付近でのみ確認。モンキマメゲンゴロウ(1)…
大道橋上流にて確認。どこかから流されてきたものと思われ
る。ガガンボ sp.幼虫(1)

両生類：アズマヒキガエル死体(1)…ブックオフ付近にて確認。

爬虫類：シマヘビ(1)…朝比奈橋付近にて確認。3月の記録とは
別の個体だと思われる。ニホンマムシ(1)…環状4号線付近に
て確認。



2019年11月24日(日) 12:30～16:00 晴れ

【調査範囲】①新川橋付近 ②雪見橋付近

【調査方法】アオイソメを使った餌釣り、柄の長いタモ網を使った岸壁採集

【参加者】深沢、金子、貞廣、柏倉、五月女、本庄 【記録・同定】深沢

【確認した生物】①新川橋付近：クサフグ(3)

②雪見橋付近：マハゼ(2)、ウロハゼ(1)、チチブ(3)、タカノケフサイソガニ(4)、タマ
キビ(多数)、タデジマイソギンチャク(1)、イソギンチャク目の一種(3)、アサリ(1)、コ
ウロエンカワヒバリガイ(2)、マガキ属の一種(多数)、フジツボ亜目の一種(多数)、コツ
ブムシ科の一種(2)、シボリガイ(多数)

事務局だより

◆1月～3月の活動予定◆

☆定例クリーンアップ1/26(日)、2/23(日)、3/22(日)

9時～11時 大道一丁目緑地(ちとせ園) 集合 ※雨天中止

持ち物：川に入れる格好、タオル、軍手(必要な人)、網(使いたい人…貸出あり)、
着替え(心配な人) ※川の上からの参加でも構いません

☆1/19(日) ネイチャークラフト教室～つるでカゴ作り 9:00～15:30頃
午前…朝比奈の森でつる採り 午後…六浦地区センターの和室でカゴ作り

【集合】9:00 横浜市立大道小学校 【参加費】会員¥0 非会員¥200 *雨天中止

【持ち物】参加費(非会員)、山歩きできる格好、軍手、剪定ばさみ(ある人)、エプロ
ン(服が汚れるのがイヤな人)、昼食(買い弁可)、飲み物、タオル、その他

問い合わせ：山田 090-3806-0055 yohji46@gmail.com

☆3/20(祝・金) 子ども会議(日にちのみ決定)、実行委員会は1/12(日)、2
/24(月・祝)の予定です。詳細は決まり次第メーリングリストでお知らせします。

■学生部の活動

☆定例調査2/23(日)、3/22(日) (定例クリーンアップ後に実施)

☆水鳥調査1/25(土)、2/22(土)、3/21(土)

☆1/26(日) 大道溪谷(大道中学校裏山) 保全作業 13:00~16:00頃

集合:大道中学校正門前 対象:どなたでも ※申し込みは不要

活動内容:大道溪谷の草刈り、低木の伐採、水路の土砂除去作業等

目的:ホタル生息環境保全の為(ホトケドジョウ調査も同時に実施)

持ち物:軍手、長靴もしくは胡弓長、タオル、飲み物、スコップ(ある人)、のこぎり(ある人)、剪定鋏(ある人)、草刈り鎌(ある人)、その他(鉋等伐採作業に使うもの)

※作業日はいずれもソフトボールチームが活動しています。迷惑を掛けないう気をつけて行動するようにしてください。※刃物等の取り扱いは十分注意してください。

※作業中は暑くなると思います。重ね着で温度調節をしやすい恰好をオススメします。

※枝や下草で擦れると思います。長袖長ズボンの着用を推奨します。

※少雨決行(少雨時決行の有無は当日メール、facebookで連絡いたします。)

問合せ: eiji.kanegonn.jiju@gmail.com (金子英司)

☆2/14(金) バチ抜け観察会in侍従川

集合:20:00京浜急行線「六浦」駅改札外 ※雨天中止

持ち物:懐中電灯、防寒着、その他観察に使いたいもの(紐付きバケツ、釣り道具等)

観察範囲:侍従川の右支川と本流(高橋~汐見橋付近)

対象:どなたでも(ただし、小学生以下は保護者同伴)

※夜の活動です、大きな声は出さない様にしましょう。

※懐中電灯を人や民家に向けない様にしましょう。

※バチ抜けに合わせて釣りをしに来ている方がいるかも知れません。

釣り人の近くで観察は行わないようにしましょう。

また、釣りをしている方向に懐中電灯を当てるのも辞めましょう。

※観察は侍従川沿いの道路を歩いて行います。車等には十分注意して活動して下さい。

また、他の方の交通を妨げることもないように注意しましょう。

※この時期でも、夜は冷える可能性があります。防寒対策はしっかりして来てください。

※申し込みは不要です、当日集合場所までお越し下さい。

問合せ: daichan.orca@gmail.com (深沢大地)



キタテハ 撮影深沢

《編集後記》 10~11月にかけて第二山王橋から明戸橋の間に菜の花の種を蒔きました。もう芽が出ているので、皆さん来春を楽しみにしておいてください。(MK)

ふるさと侍従川に親しむ会
事務局連絡先
jijyukai@gmail.com